LessonNote（ver.2.1）を使った授業記録のとり方
Project IMPULS

LessonNote は、Project IMPULS(東京学芸大学国際算数数学授業研究プロジェクト)と、アメリカにおける算数数学授業研究のパイオニア Lesson Study Alliance とが共同で開発した、授業観察のための iPad 用アプリケーションです。授業研究における効率的な授業記録の作成をサポートすると同時に、日頃の授業中における児童生徒の学習状況の把握、分析、評価など幅広い目的で活用できる教育者のために開発された便利なツールです。

１．座席表を作りましょう。

まず、観察する教室の座席表を作ります。

ボタンを押すと、右のような画面がでます。

① 「新規作成」を選択してください。

右図のような画面がでます。

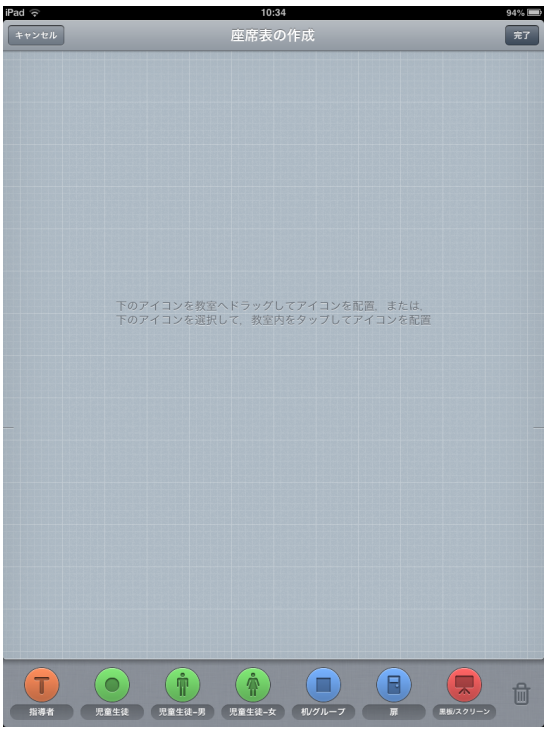
既存の座席表を利用する場合は「座席表からの選択」、

新規に作成する場合は「新規座席表の作成」を選択します。

ここでは、新規作成の例を説明します。

② 座席表の名前をつけましょう。
入力できたら、「座席表の作成へ」に進んでください。

画面の下に「先生」（オレンジ）、「生徒」（緑）、机（青）、「黒板」（赤）などを表すマークが出ています。
画面下の対象物のうち設置したいものを、タップ（指などで一度かるくたたくこと）して、画面上の設置したいところに触ると、対象物が設置されます。同様の作業は、ドラック（指などで抑えて、抑えたまま動かすこと）することでも可能です。
また、一度タップしたものは、スタンプのように何個でも、続けて設置することが可能です。
タップされていることは、画面下のマークが光っていることでわかります。

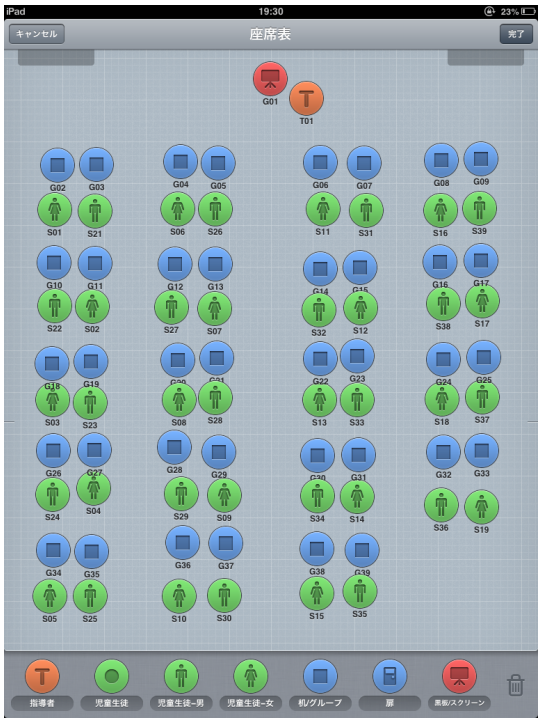


では、さっそく座席表をつくってみましょう。

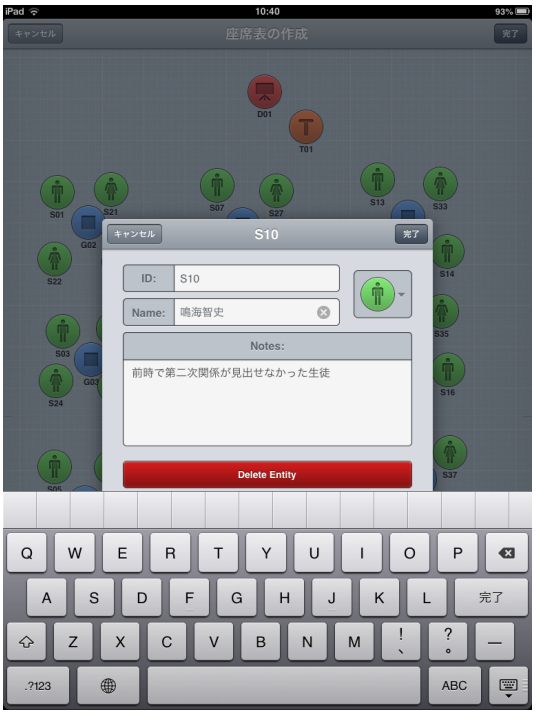
マークをタップ／ドラッグする作業を繰り返していくと、右図のように観察する教室をつくることができます。

一度配置した対象物は、ドラッグすると場所を動かすことができ、右下の「ゴミ箱」マークにドラッグすると消すことができます。

！ワンポイントアドバイス！
机を配置することで、子ども個人の発言と、ノートの記述とをわけて記録することができます。また、グループでの話し合い活動の様子も区別して記録することができます。

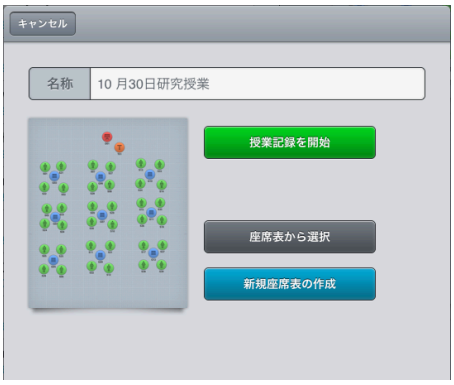


③　観察対象ついてのメモを加えることもできます。
例えば、「生徒」マークを軽く指で選択すると、下図のような選択肢が現れます。
名前やメモを加える場合には、青の鉛筆マークを選択します。

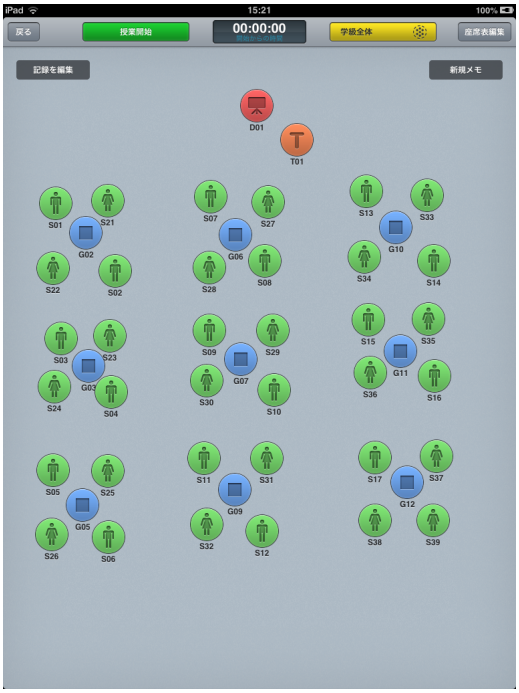


すると、右上図のように、ID、名前、メモを記入することができます。ここでマークの変更もできます。

④　座席表ができあがりましたら、「完了」ボタンを押してください。
右のような画面が現れます。
ここで授業の名称を記入し、「授業記録を開始」ボタンを押してください。



ボタンを押すと、右のような記録スタート画面が現れます。



２．記録をとりましょう

① タイマーを開始させます。

「イベントの作成」のボタンをおすと、「授業開始」と「授業終了」のボタンが表示されます。

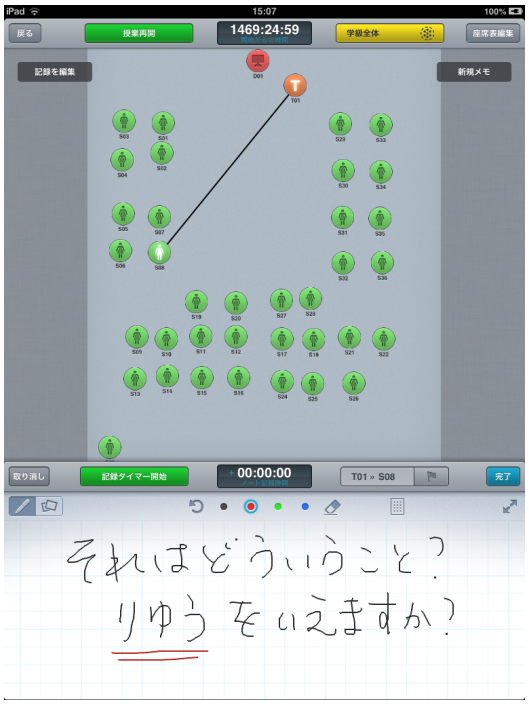
「授業開始」のボタンをおすと、時間がカウントされていきます。中央のタイマーが動き出したら、カウントが開始された合図です。

→

② 教師の発言、生徒の発言や活動を記録していきます。

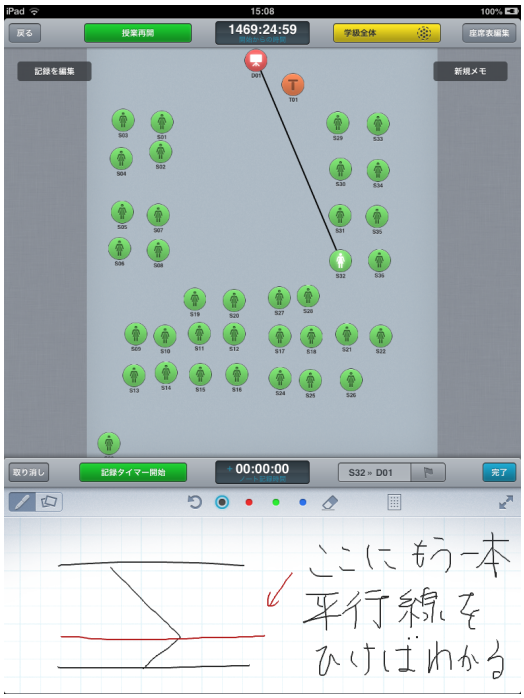
例えば、先生（T）が生徒に何か問いかけをしたときは、T と対象となる生徒をつなぎます。

このとき、質問を行なった方から、質問に答える方へ線をつなぎます。すると、画面の下部に画面が表れます。観察者は、ここに発言された言葉を書き記すことができます。
右図のように、座席表には、発言者から対象に対して直線が表示され、それらが座席表下のツールバーに誰から誰へ、といった形で表示されます。
また、入力ウィンドーのパレットを利用すると、文字に色をつけたり、入力した内容を消したりすることもできます。そのままの状態で、次の発言者をタップすると画面を閉じずに記録を続けることができます。



「完了」ボタンを押せば、もとの画面へ戻ることができます。
「取り消し」ボタンを押すと、入力した内容を破棄することができます。

今は、対話の場面を取り上げましたが、例えば先生が全体に向けて何か発言した時などは、先生の T を押します。すると、同じように画面下部に画面が表れます。そこに発言内容を記録することが可能です。
また、これらの記録内容はすべてタイムラインに記録されます。タイムラインの確認は、左上の「記録を編集」ボタンを押すことでいつでも確認が可能です。



③　記録を終了する際は、「イベントの作成」の「授業終了」ボタンを押してください。カウンターが動き続けることがありますが、タイムラインには授業終了が記入されています。

＜ノート機能について＞

授業を観察しながら、考えたことや疑問に思ったことをメモします。その機能についての説明です。

【文字入力】

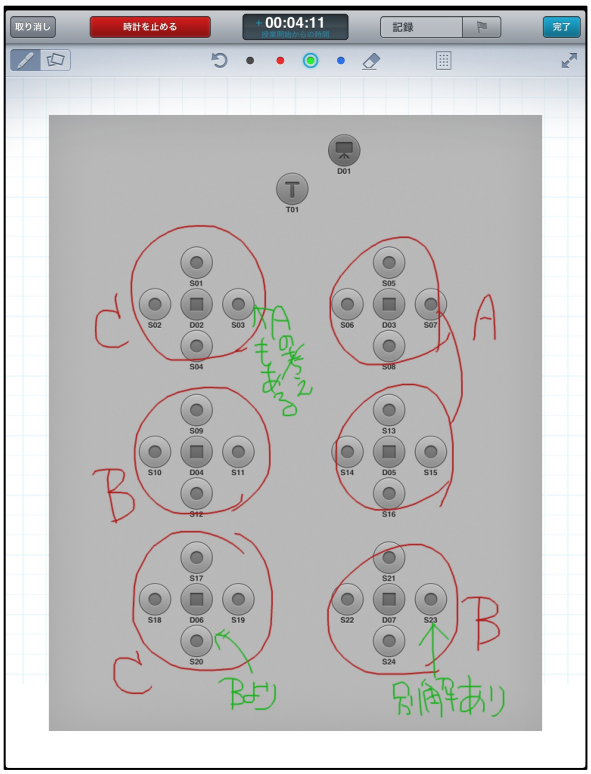
消しゴム：記入したものの一部分を消すために使います。
戻　　る：１段階前の作業に戻ります。
記入画面の拡張：座席画面方向に記入画面が拡張されます。

授業場面の切り替えを行います。

自力解決の個人活動やグループ活動に移行したら、画面上部の黄色のボタンを押して、場面を選択します。

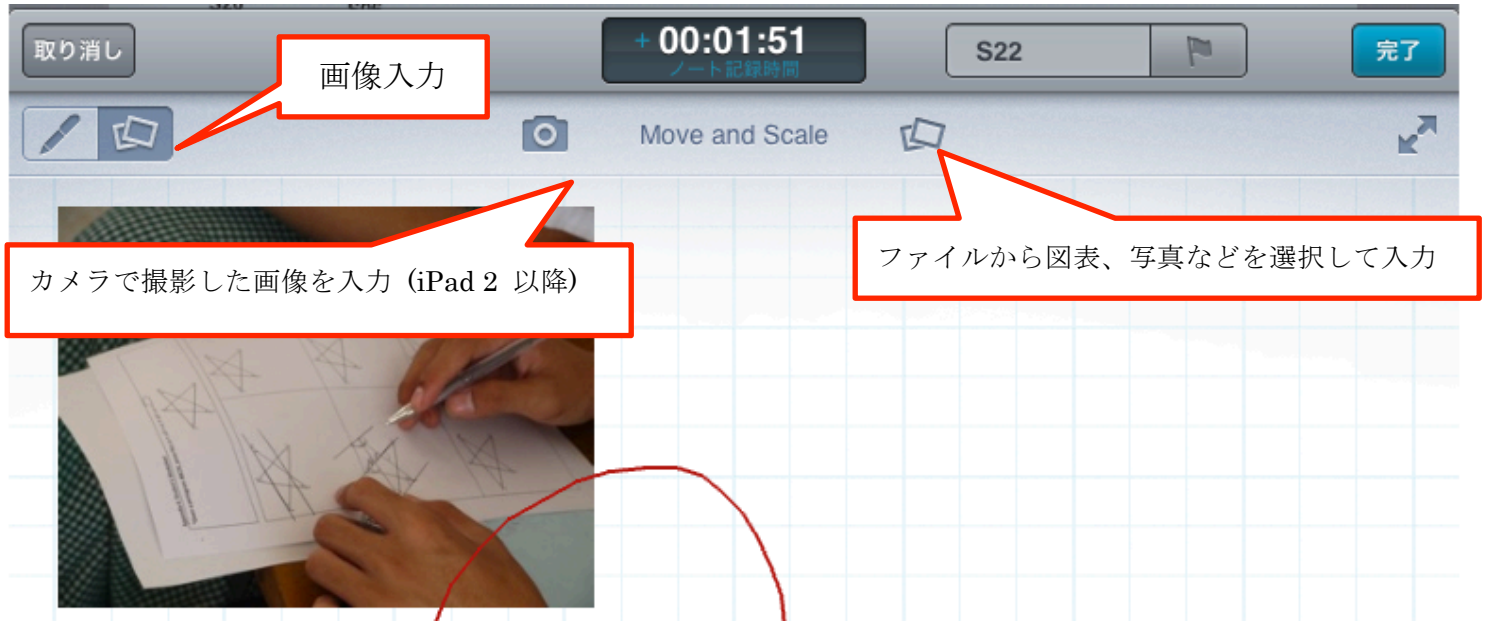
場面の切り替わりのタイミングも、タイムラインに記録されます。

「座席表ノート」ボタンを押すと、座席表に直接記入することができます。
例えば、グループ学習中に、どのような考え方があるのかを把握したいときなど、メモとして記入するよりも視覚的にわかりやすく記録を残すことが可能です。



写真も撮影できます。
左側にある画像入力を選択すると、カメラボタンが現れます。これを使うと iPad2 以降では、付属のカメラを使って生徒のノートや板書の写真を撮影しデータとして記録することもできます。また、カメラの右隣にあるボタンを使うと予め撮影しておいた写真、図表などを取り込むことができます。二本指を使って、拡大縮小ができます。

！ワンポイントアドバイス
　写真を撮影するときに日本で購入した iPad は「カシャ」という撮影音が出てしまいますのでご注意ください。



下図のような指示がでた場合は、iPad の「設定」画面を開き、「プライバシー」の設定を「オン」にしてください。

3．記録したことをふりかえりましょう

ホームとなる右のような画面に戻ると、過去の記録した授業がリストとして確認できます。

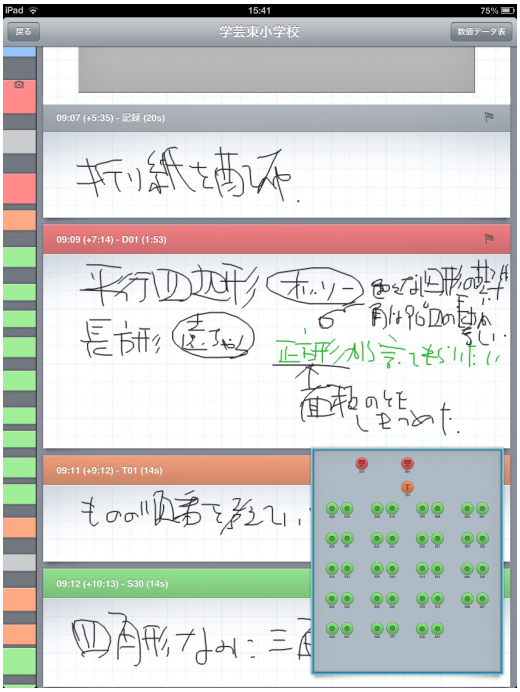
最新の記録は、一番上に表示されます。

タイムラインを確認したい場合は、確認したい授業を選択し、「授業記録を表示」ボタンを押します。すると、先に説明した文字入力や、写真が、授業開始から何分後に記入されたか、つまり、その発言が、授業のどの時間にあったかということがわかるようになります。

例えば右のように、オレンジ色の教師の発言、緑色の子どもの発言が表示され、右下の座席表と対応させながらふり返ることができます。

オレンジ：教師
緑：生徒／児童
青：机／ノート／グループ
赤：板書
黄色：授業場面（学級／グループ／個別）
灰色：記録者のメモ
右青の▸印：参照しているメモ
左上白色の耳：フラグを立てたメモ

また、右上の「数値データ表」ボタンをおすと、教師、児童・生徒がどのぐらいの時間活動をしているかや何度発言をしたのかなどが個人単位で把握できたり、学級全体・グループ活動・個人活動がどのぐらいの時間あったかなどを知ることが可能となります。

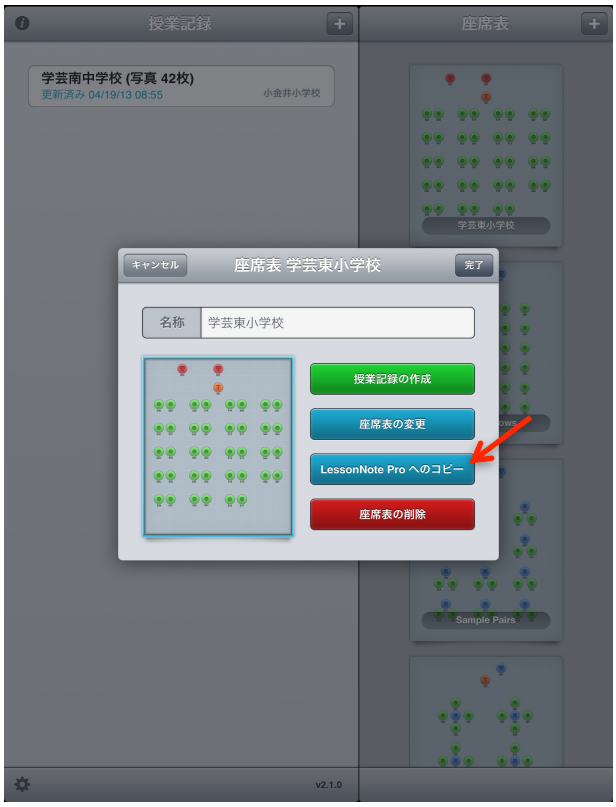


★LessonNote_Ver2.1 の新機能★

Web ブラウザで作動するアプリケーション LessonNote Pro を用いることによって、授業記録や座席表を Web ブラウザさえあればどこからでも観閲できるようになりました。同時に、授業記録や座席表を PDF で出力したり、バックアップしたりすることも可能になりました。

4. LessonNote Pro を活用しましょう。

右下の をおして、LessonNote Pro にサインインしてください。

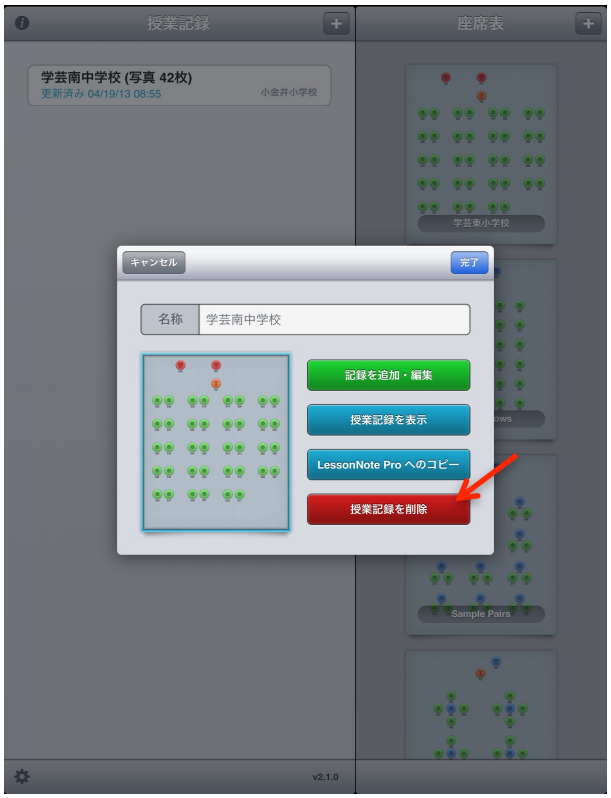


① 座席表を登録します。
ホーム画面の右側「座席表」から，Web ブラウザに保存したい座席表を選択します。
「LessonNote Pro へのコピー」ボタンをおすと、保存がされます。

LessonNote Pro（http://lessonnote.com/jp/）のサイト上では，サインインをした後に，「教室」を選択すると，保存した座席表のデータが表示されます。

② 授業記録を登録します。
ホーム画面の左側「授業記録」から，Web ブラウザに保存したい授業記録を選択します。
「LessonNote Pro へのコピー」ボタンをおすと、保存がされます。

LessonNote Pro（http://lessonnote.com/jp/）のサイト上では，サインインをした後に，「授業」を選択すると，保存した座席表のデータが表示されます。

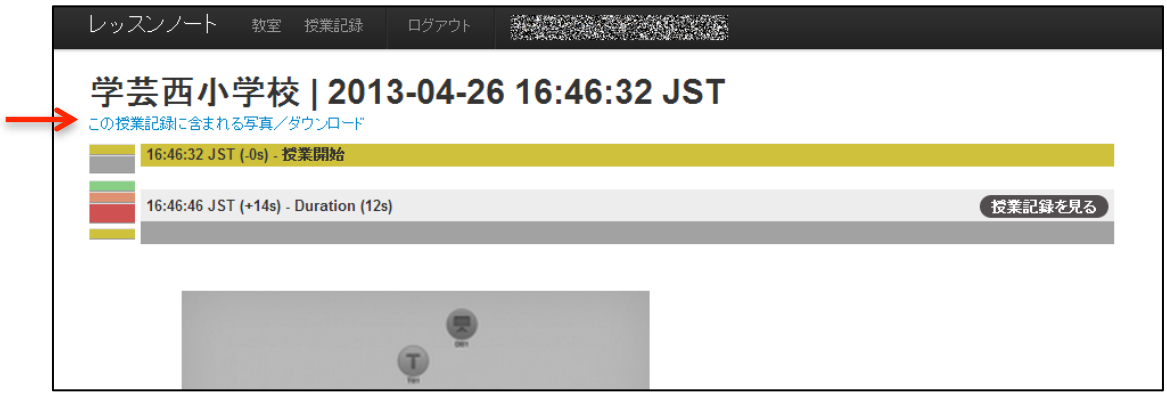


ここには登録したアドレスが出ます

③　授業記録に含まれた写真をダウンロードしてみましょう。

写真をダウンロードしたい授業記録の「表示」部分の「授業記録」をクリックしてください。

「この授業記録に含まれる写真／ダウンロード」をクリックしてください。



すると，授業記録に含まれる写真が一覧で表示されます。
写真をクリックすると，フルサイズの写真が表示されます。
ダウンロードする場合は，フルサイズ表示された写真を右クリックして「名前を付けて画像を保存」等で画像をダウンロードしてください。

以上、ツールの機能を簡単に説明しました。
ご質問がある場合には、以下にご質問をお寄せ下さい。活用事例や機能についてのリクエストもお待ちしています。

Email; info@impuls-tgu.org

IMPULS 国際算数数学授業研究プロジェクト
International Math-teacher Professionalization Using Lesson Study